

平成 22 年 9 月
22-23

SATURIN NEWS

検査受託中止と検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、諸事情により別掲の一覧項目を受託中止させていただきます。また、別掲の検査内容変更項目につきまして本年 10 月 1 日より検査方法・基準値等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

受託中止項目

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

最終受付日

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

検査内容変更項目

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

変更期日

- 平成 22 年 10 月 1 日(金) 受付日分より



札幌臨床検査センター 株式会社
SAPPORO CLINICAL LABORATORY INC.

受託中止項目一覧

コード	検査項目名	中止理由	代替項目	最終受付日
994	セキセイインコ血清蛋白*	試薬販売中止	[990] セキセイインコ羽毛	9月29日(水)
2978	ヘパリンPF4抗体	受託僅少	[3277] HIT抗体 (クエン酸血漿 0.3mL)	9月29日(水)
1444	17 α -ヒドロキシプロジェステロン	試薬販売中止	代替項目はございません	10月29日(金)

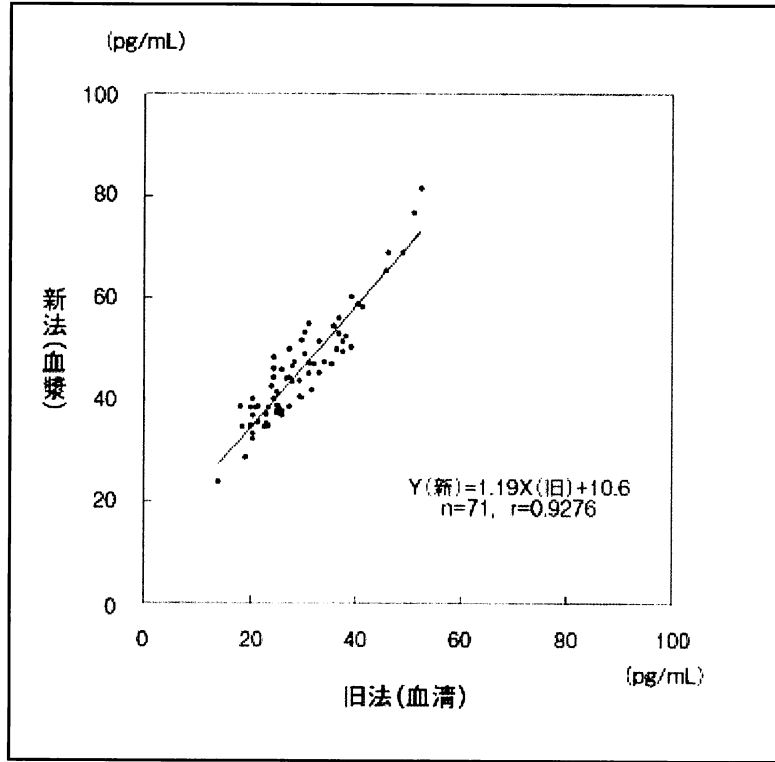
※ 締切り以降のご依頼分につきましては弊社にて振替させていただきます。

検査内容変更項目一覧

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
2159	ガストリン放出ペプチド前駆体(Pro GRP)	検査方法	CLIA[アボットジャパン]	EIA [シスメックス]	高性能試薬への変更および材料、基準値の見直し
		材料	血漿(EDTA)	血清	
		検体量	0.3 mL	0.5 mL	
		保存方法	冷蔵	凍結	
		基準値	80.0 pg/mL 以下	46.0 pg/mL 未満	
		所要日数	3~4日	4~5日	
		検体の安定性	10日	—	
1485	ヒスタミン	基準値	0.15~1.23 ng/mL	0.18 ng/mL 以下	基準値の再設定
875	抗内因子抗体	検査方法	CLEIA	競合EIA	委託先変更による
		基準値	—	陰性	
		所要日数	3~7日	31日	
1707	顆粒球コロニー刺激因子(G-CSF)	検査方法	EIA	CLEIA	試薬販売中止
		使用試薬	Human G-CSF Quantikine HS ELISA Kit, New Substrate	G-CSF, Human, ELISA Kit QuantiGlo	
		検体量	0.3 mL	0.5 mL	
		健常者参考値	10.5~57.5pg/mL	5.78~27.5pg/mL	
		報告下限値	4.69 pg/mL 未満	4.00 pg/mL 未満	

新旧二法の相関

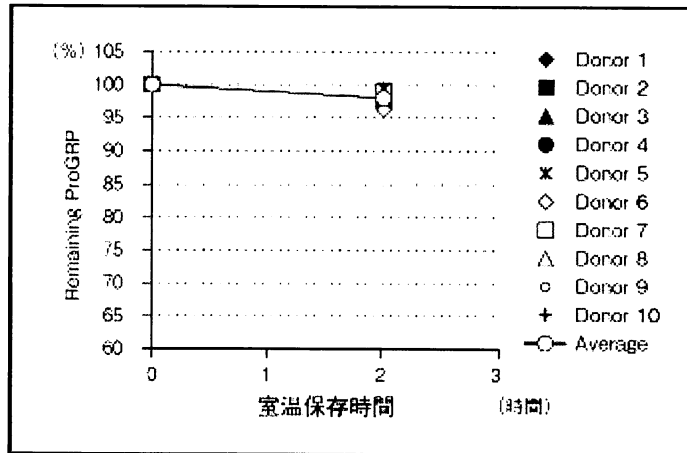
ガストリン放出ペプチド前駆体 (Pro GRP)



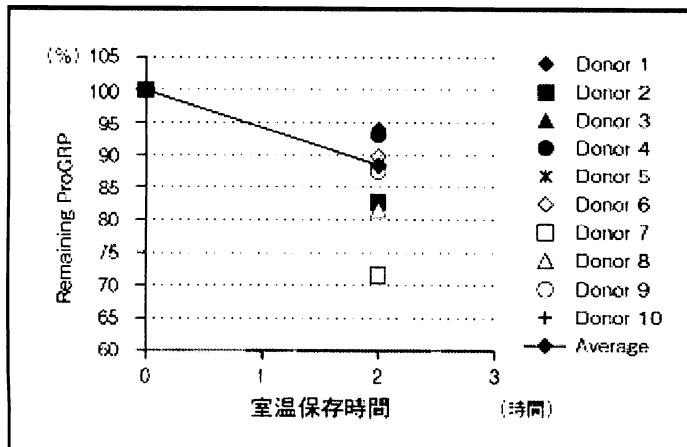
[材料による検体保存安定性比較]

ガストリン放出ペプチド前駆体 (Pro GRP)は血漿中での保存安定性が血清中より高いとされており、採血後の室温保存においても血清より安定性が高いことが報告されています。

【血漿】



【血清】



新旧二法の相関

顆粒球コロニ-刺激因子(G-CSF)

